

平成29年度
竜王町総合防災訓練



と き：平成29年9月3日（日）

じかん：午前6時20分～午前10時00分

（竜王西小学校での開始時間は午前7時20分）

ところ：竜王町立竜王西小学校及びその周辺

総合防災訓練(竜王西小学校グラウンド及びその周辺)

総合閉会式(竜王西小学校グラウンド)

主催 竜王町

共催 竜王町自治会連絡協議会

大規模災害に備えよう

大規模地震災害・土砂災害・木造住宅火災を想定した総合防災訓練

竜王町では、各防災機関、関係団体、企業及び各自治会等が大規模災害に対して連携を図って対応する総合防災訓練を実施します。

今年度は、第1部総合防災訓練では大規模地震による土砂災害対応訓練及び破損車両や倒壊家屋からの人命救助訓練等を実施します。

また、第2部総合防災訓練では地震による木造住宅火災を想定して、水バケツリレーや消防ポンプ車による遠距離中継送水訓練、さらに水幕ホースによる延焼防止訓練等を実施します。

いつ発生するかわからない大規模地震や土砂災害に対して家庭や地域での備えが必要です。

今回の防災訓練を契機に一人ひとりが日頃から大きな災害はいつでも、どこでも起きるという危機意識を持ち万全な備えをしておくことが重要です。

また、地域ぐるみで行う重要な防災対策としては、災害が起こる前に「地域の危険箇所を十分に把握しておくこと。」、「事前に地域の安全点検を行っておくこと。」、「避難行動要支援者の方を事前に把握しておくこと。」、「情報班や消火班等の活動班を編成して災害時の初動対応をしっかりと決めておくこと。」、「缶詰やカップめん等1週間分の非常食を準備しておくこと。」などが最も重要です。

家庭や地域でもう一度「防災対策について」又「命の大切さ」について考えてみて下さい。

特に大規模災害の場合は、広範囲に渡って人的被害や物的被害が発生しますので地域住民が力を合わせて防災活動を行うことが被害の大小を左右します。

災害による被害を軽減するために、ぜひこの機会に総合防災訓練への参加や各地域で取り組んでおられる自主防災組織の更なる強化を図って下さい。

平成29年度 「竜王町総合防災訓練」実施要綱

- 1 目 的 大規模地震による土砂災害や木造住宅火災等を想定し、各防災関係機関、関係団体、企業ならびに地域住民が共同で総合防災訓練を実施し、災害時において防災関係機関等が相互に連携して、迅速かつ的確に対応できる防災体制の確立と竜王町民一人ひとりの防災知識の普及および防災意識の高揚を図ることを目的とする。
- 2 主 催 竜王町
- 3 共 催 竜王町自治会連絡協議会
- 4 実施日時 平成29年9月3日（日）
 - 第1部 総合防災訓練（地震災害及び土砂災害対応訓練）
午前6時20分～午前8時55分
（竜王西小学校での開始時間は午前7時20分）
 - 第2部 総合防災訓練（木造住宅火災防御訓練）
午前9時00分～午前9時30分
 - 総合閉会式
午前9時40分～午前10時00分
- 5 実施場所 蒲生郡竜王町大字山面1－1番地
竜王町立竜王西小学校及びその周辺
 - 総合防災訓練 竜王西小学校グラウンド及びその周辺
 - 総合閉会式 竜王西小学校グラウンド

6 訓練想定

1) 第1部 総合防災訓練（地震災害及び土砂災害対応訓練）

平成29年9月3日（日）、午前5時に琵琶湖西岸断層帯南部を震源とするマグニチュード7の直下型大規模地震が発生し、竜王町では震度6強を観測、山面地先の足洗川の堤防破損による漏水及び車両の破損や多くの建物が倒壊し車両や住宅内に多数の負傷者が閉じ込められて救助を求めている状況となった。

また、ガス・水道・電気・電話等ライフライン施設にも大きな障害が生じ甚大な被害が出た。

竜王町では、地域防災計画に基づく災害対策本部第1体制を設置し、同日午前6時30分に竜王町第3防災区の被害の大きい地域に「避難準備・高齢者等避難開始」情報を発令し、竜王西小学校に広域避難所の開設を行った。

その後、同日午前6時40分に災害対策本部第2体制に移行し、竜王町第3防災区の被害が拡大している地域に「避難勧告」を発令した。

さらに、地震により町道鏡七里線山面地先の急傾斜地が崩壊し、主要道路上に土砂や倒木が崩れ落ちて、土砂災害（がけ崩れ）による交通障害が発生した。

今後、大規模地震による余震の発生も危惧されることから広域避難所開設の長期化が予測されるため、食糧及び飲料水の配給や生活物資の輸送が急務な事態となった。

2) 第2部 総合防災訓練（木造住宅火災防御訓練）

平成29年9月3日（日）、午前5時に琵琶湖西岸断層帯を震源とするマグニチュード7の直下型大規模地震が発生し、竜王町では震度6強を観測、家屋の倒壊やガス・水道・電気・電話等ライフライン施設に大きな障害が生じている。

この大規模地震による余震で午前9時に山面地先の木造住宅からガス漏れにより火災が発生、折からの強風で隣接の住宅に飛び火し延焼拡大している。

7 訓練項目及び訓練時間

第1部 総合防災訓練（大規模地震及び土砂災害対応訓練）

- 1) 竜王町災害対策本部設置及び運営訓練（6：20～9：30）
- 2) 住民避難訓練
 - (1) 住民避難広報活動訓練（6：30～7：20）
 - (2) 住民避難誘導訓練（6：40～7：20）
- 3) 避難所開設・運営訓練（7：20～8：55）
- 4) 土のう積みによる水防活動訓練（7：25～7：50）
- 5) 応急給水訓練（7：35～7：55）
- 6) 救援物資供給緊急輸送訓練（7：45～8：00）
- 7) 災害応急復旧措置訓練
 - (1) 液化石油ガス漏洩応急復旧措置訓練（7：55～8：10）
 - (2) 電気設備応急復旧措置訓練（8：05～8：20）
- 8) 斜面崩落土砂災害（がけ崩れ）対応訓練
 - (1) 道路啓開障害物除去訓練（8：15～8：35）
- 9) ドローン（無人小型航空機）現地調査訓練（8：15～8：55）
- 10) 破損車両及び座屈倒壊家屋人命救助訓練
 - (1) 破損車両人命救助訓練（8：30～8：55）
 - (2) 座屈倒壊家屋人命救助訓練（8：30～8：55）
- 11) 応急救護訓練
 - (1) 応急救護所設営及び応急処置訓練（8：30～8：55）
- 12) 炊き出し訓練（6：00～8：55）

第2部 総合防災訓練（木造住宅火災防御訓練）

- 1) 木造住宅火災防御訓練及び人命救助訓練
 - (1) 水バケツリレー訓練（9：00～9：10）
 - (2) ポンプ車遠距離中継送水訓練（9：00～9：20）
 - (3) 水幕ホースによる延焼防止訓練（9：20～9：30）

防災体験コーナー開設

- 1) 水消火器による消火訓練
7：30～8：00（竜王町第3防災区住民） 8：00～8：55（一般見学者）
- 2) 起震車による地震体験
7：30～8：00（竜王町第3防災区住民） 8：00～8：55（一般見学者）

8 訓練参加出場車両等

1) 救助工作車（消防本部高度救助隊）	1 台
2) パトカー（近江八幡警察署）	2 台
3) 救急車（近江八幡消防署）	1 台
4) 起震車（滋賀県）	1 台
5) タンク車（近江八幡消防署竜王出張所）	1 台
6) 消防ポンプ車（竜王町消防団）	2 台
7) 消防ポンプ車（ダイハツ工業(株)滋賀(竜王)工場）	1 台
8) 救援物資供給輸送車両（竜王町協定事業所）	2 台
9) 災害復旧作業車（竜王町協定事業所）	3 台
10) 重機（竜王建設工業会）	1 台
11) 搬送トラック（竜王建設工業会）	1 台
12) 給水車（ヴェオリア・ジェネッツ(株)関西支店）	1 台
13) ドローン（竜王町地域振興事業団）	1 機
14) 広報車（竜王町）避難広報活動訓練	2 台
15) 軽ダンプ（竜王町）水防活動訓練	1 台
16) パトカー（竜王町）応急給水訓練	1 台
17) 指令車（竜王町）道路啓開障害物除去訓練	1 台
18) 搬送用車両（竜王町）炊き出し訓練	1 台

合 計 24 台

9 訓練参加機関・団体（順不同）

滋賀県警察近江八幡警察署・東近江行政組合消防本部・東近江行政組合近江八幡消防署
・滋賀県LPガス協会近江八幡支部・竜王町商工会電気部会・ヴェオリア・ジェネッツ
株式会社関西支店・竜王建設工業会・ダイハツ工業株式会社滋賀（竜王）工場・NPO
法人コメリ災害対策センター・株式会社ワークマン竜王流通センター・竜王町消防団・
竜王町赤十字奉仕団・公益財団法人竜王町地域振興事業団・びわ湖キャプテン株式会社
（ラジオスイート）・竜王町有線放送農業協同組合・竜王町各自治会・竜王町

参加機関 17 団体